

208
4
680

風俗金魚傳
二

国立国会図書館 風俗金魚傳 208-680



ガラス使用

208
4
680

風俗金魚傳三編

上

一戰為功將
驕卒忘榮枯
得喪唯一瞬
間
曲亭主人著
歌川國安画



未如の上



風俗金魚傳三編

曲亭馬琴作
歌川國安画

江戸両國吉川町
大黒屋平吉販

壹

予がまの作書あり又金翹傳を閲せり東守が翠翹の御音
 閣の佛具より支露をよせし折小翠翹招隠菴主の誠
 佛具が相似しと造りしをその福を免じしこの一條下
 其被才女のその智のありありのこのも賊情を脱し
 稟容のありしを侍るるに主客共侶の家と抱き臭を
 いすしとて今その策子ありその趣を綴易で勤微を正し
 回する王夫人剣誅無義漢との條ゆり予の翠翹の魚子
 罰を執るるを用ひるを知れ乃者書肆錦森堂屢來訪
 本編を請ふに頻之時不殊暑良去く暗留書案の下
 檐照して紙窓小庭松と寫る夕意思と燈油を費して
 戊戌乃初春

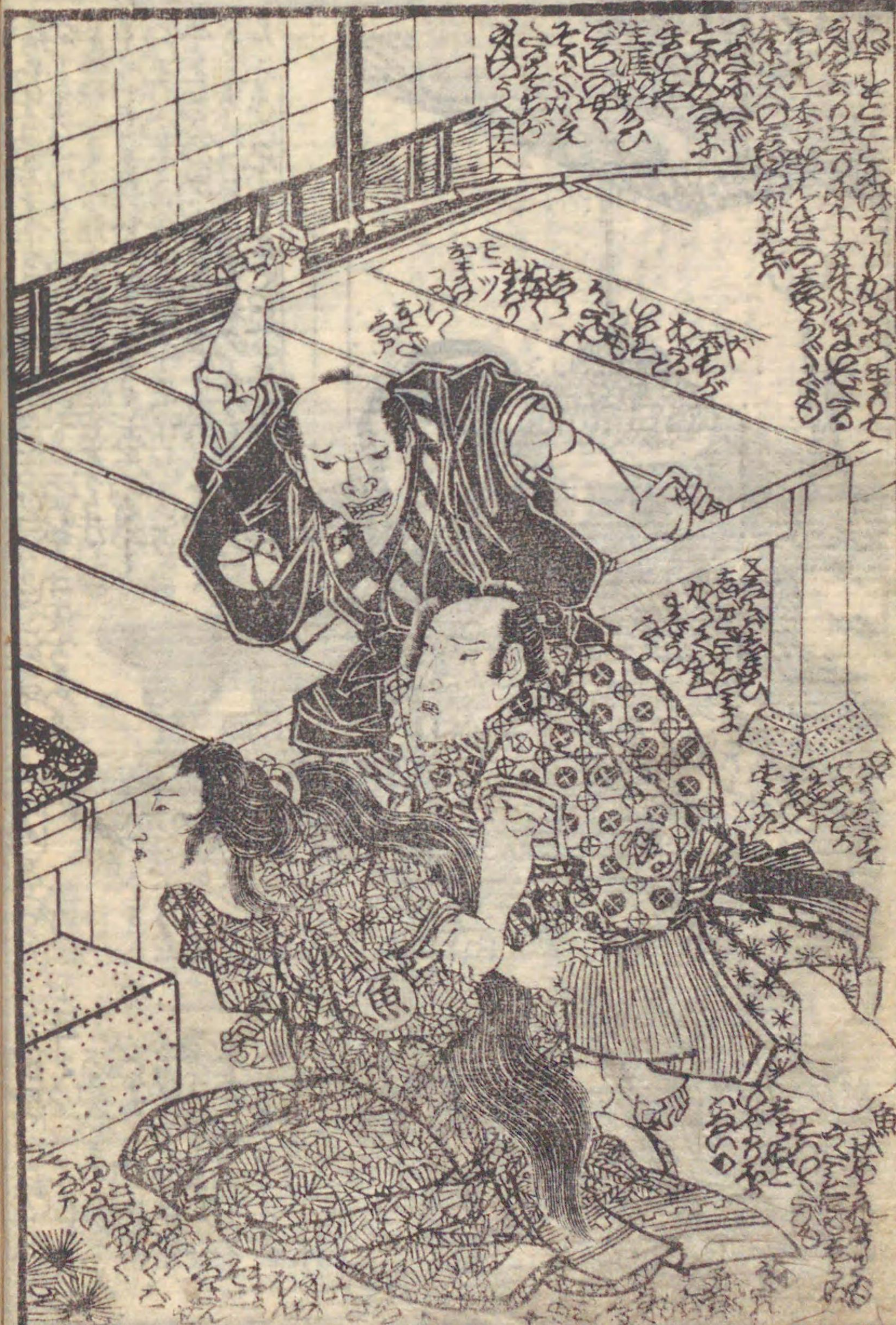
曲亭馬琴識

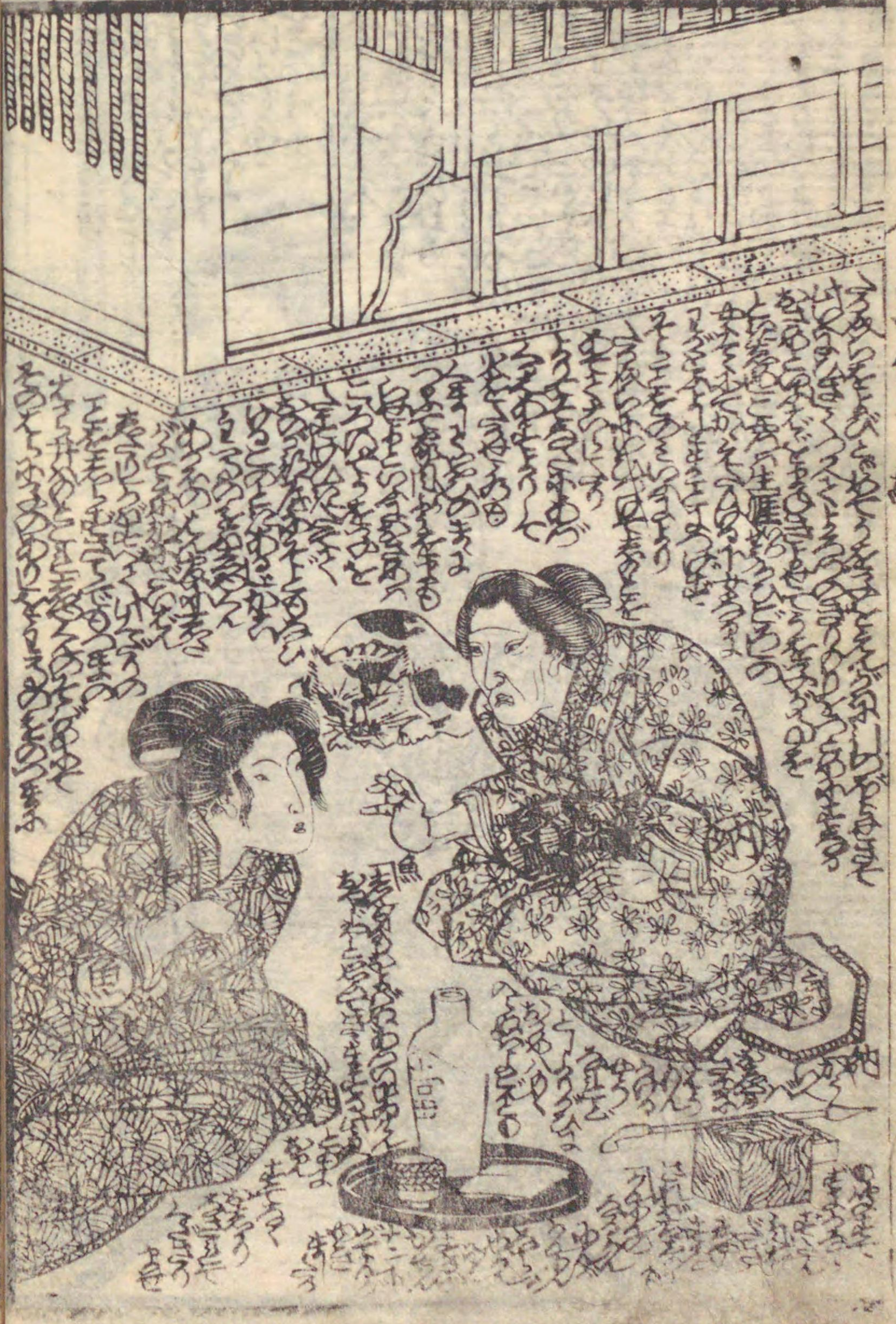
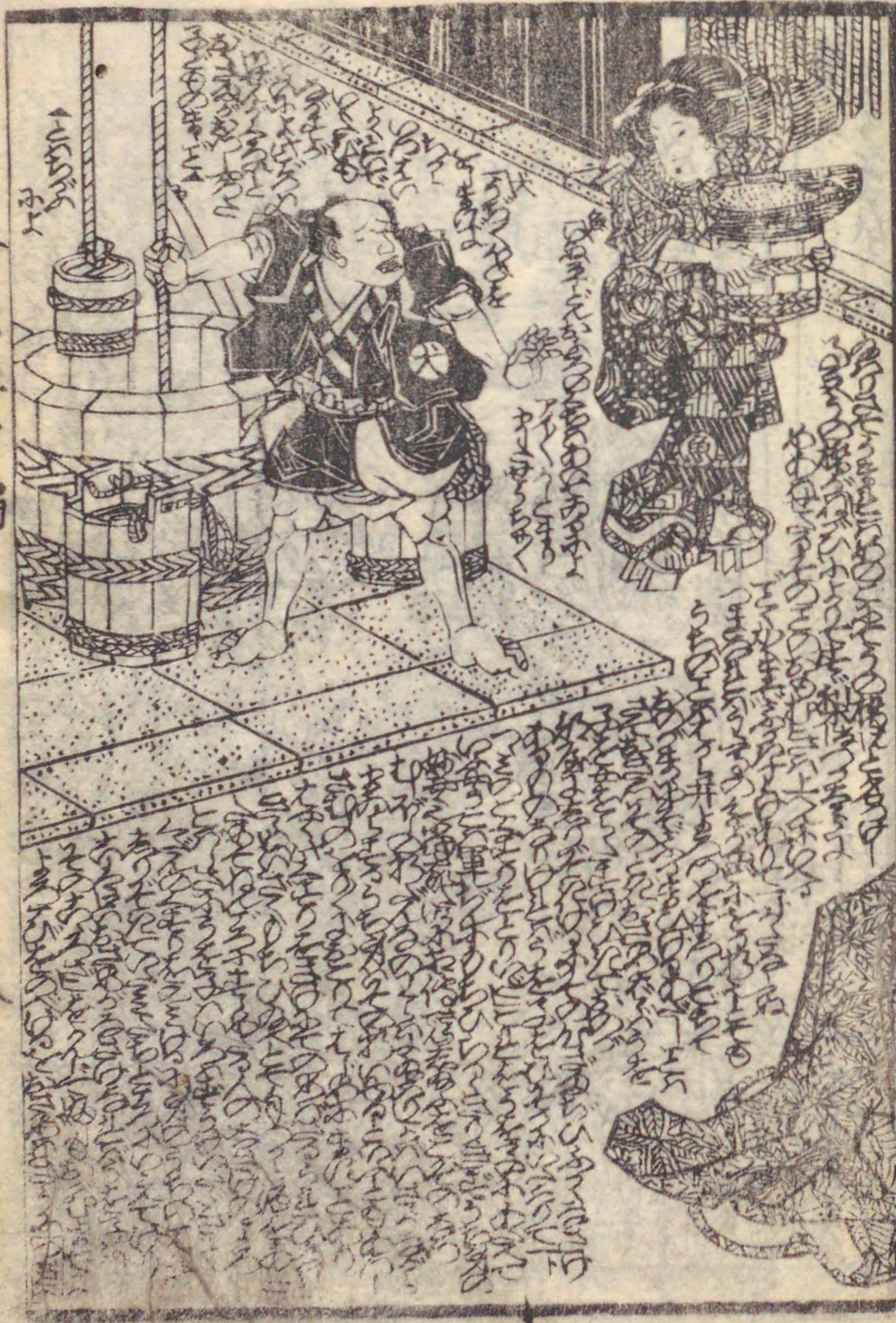








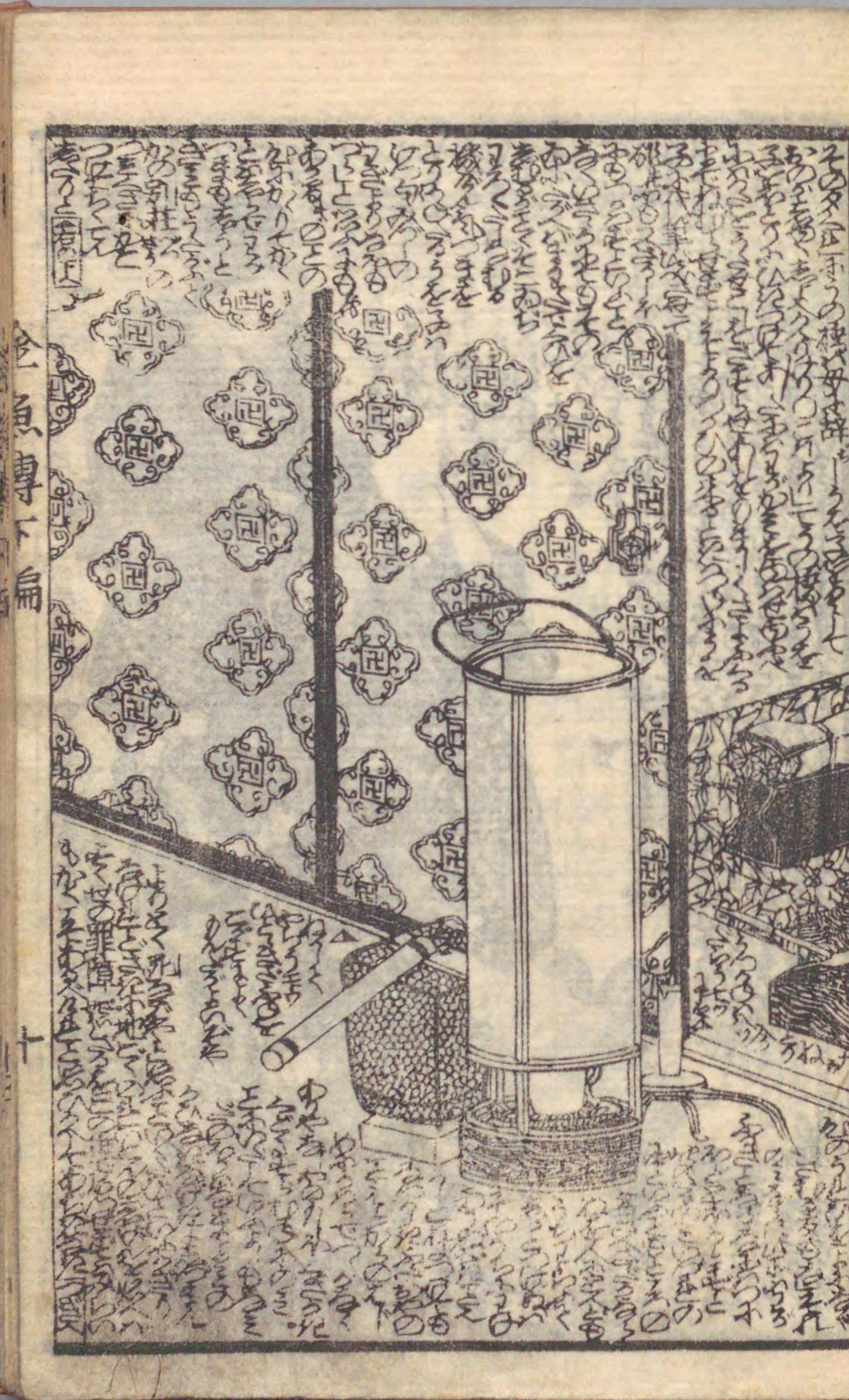




金魚傳一編







金魚傳下繪

六



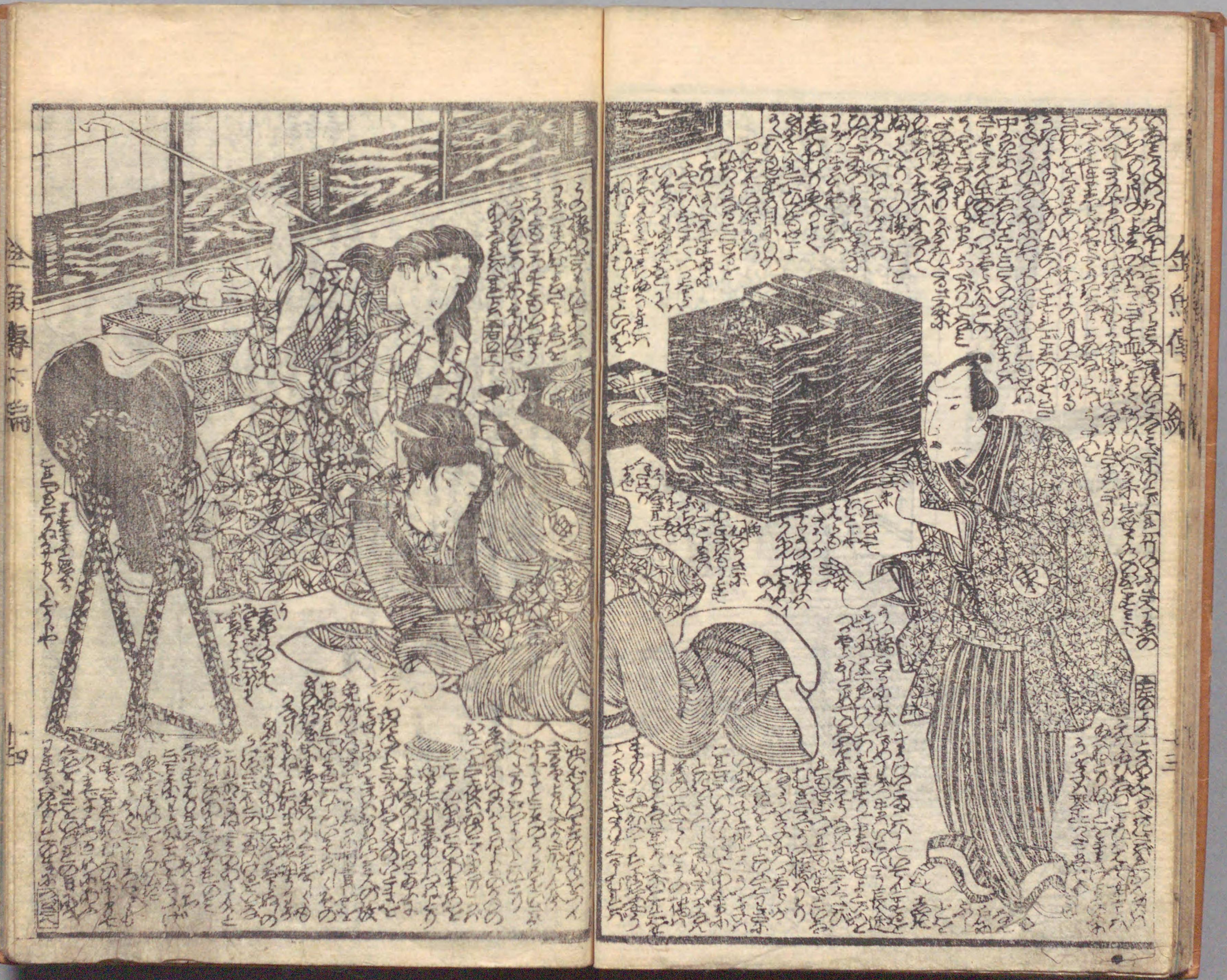
松壽堂藏販略目録

清懷中折本多々内目錄	好家用文庫	古粧採	高月用文章	早學用文章	實裕教童子教	當時用多習物
------------	-------	-----	-------	-------	--------	--------

奥州松島八景之圖 唐紙一枚摺 前北齋爲一老人筆	加目位算早割塵劫記 全一冊 とるがわがごの法をいひ記一早より其室元なり	繪本平家物語 松亭金水譯 歌川國直画 とるがわがごの法をいひ記一早より其室元なり	分間御江戸圖 一枚摺 及新田源社社家客の法をいひ記一早より其室元なり	松壽年代記 両面摺 裏の將軍赤歴代之初め法氏重宝とらふとるがわがごの法をいひ記一早より其室元なり
----------------------------	--	--	---------------------------------------	---







金魚傳 下巻





一町七の酒...
 二の...
 三の...
 四の...
 五の...
 六の...
 七の...
 八の...
 九の...
 十の...
 十一の...
 十二の...
 十三の...
 十四の...
 十五の...



一...
 二...
 三...
 四...
 五...
 六...
 七...
 八...
 九...
 十...
 十一...
 十二...
 十三...
 十四...
 十五...



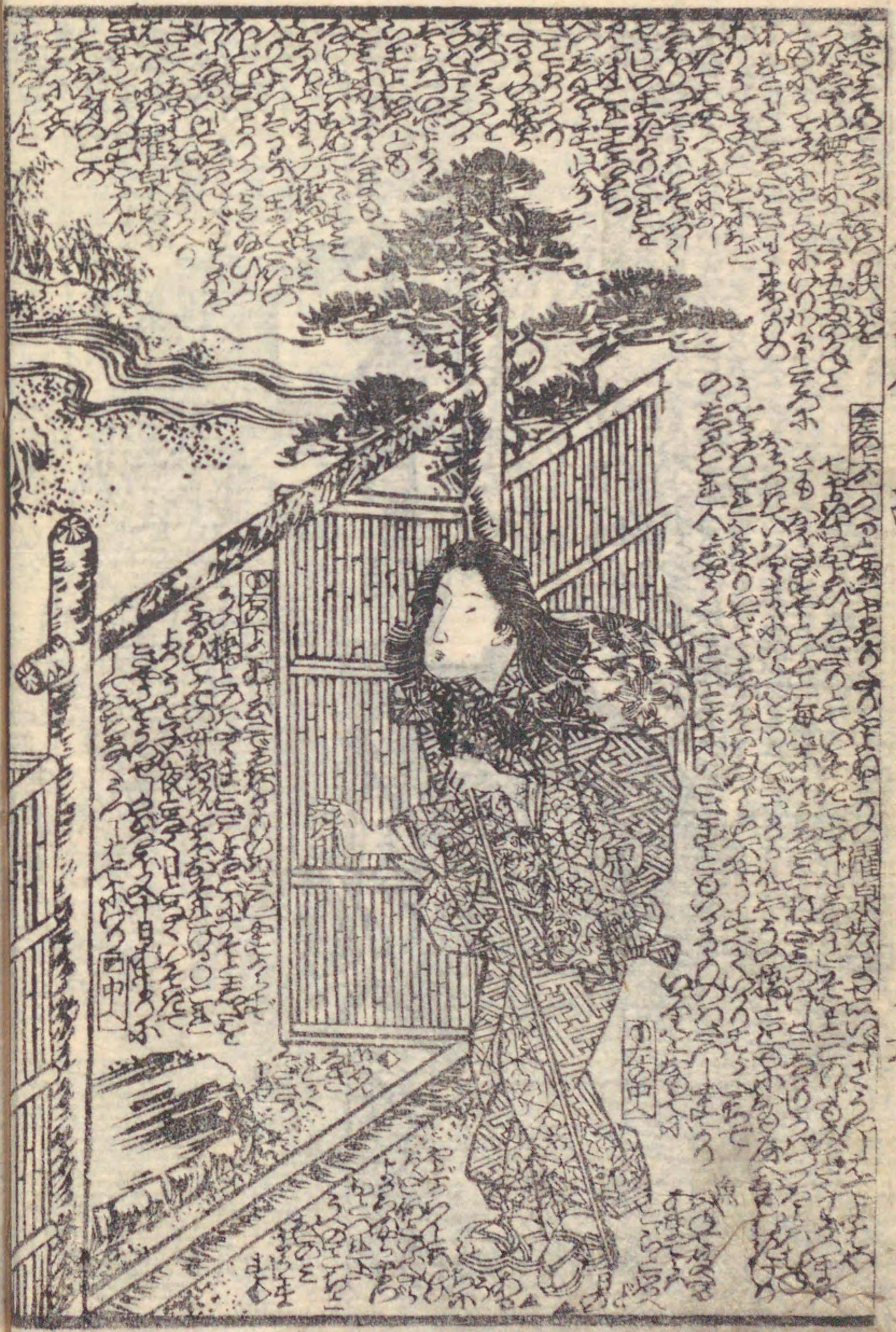


金魚傳





金魚傳下編



金魚傳上編





風俗金魚傳

風俗金魚傳







208
4
680

松壽堂藏略目

天保大雑書方々曆
 此書の書の人間一書を生れ集りより
 神代より愛を授け命を授けを
 男女相性毎相万年曆未のふに
 役者聲色早合点徳升作
 似顔画入國貞画
 時代の方々故入集りこの
 多作とせむべきに非ずなり

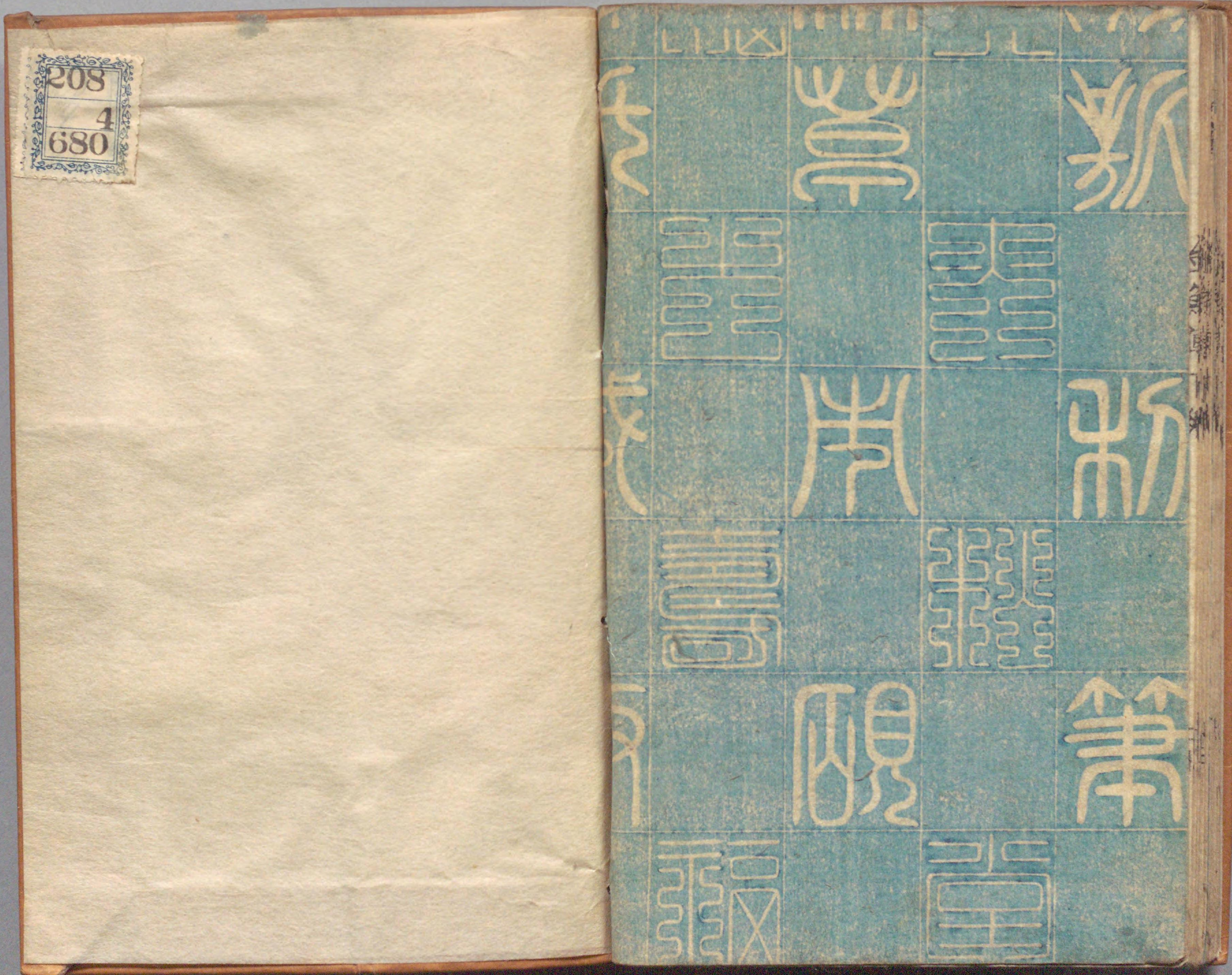
風俗金魚傳
 曲亭馬琴作
 魚を考ふ天母通ト一に患苦不
 志のむらぶらひはひ不仏果と
 うらひの全信とある未信は
 編りし事も切に区致らぬ如板仕

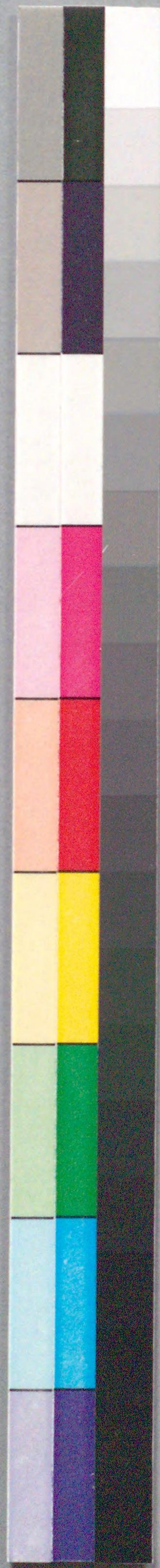
國字水滸傳
 仙果作
 芳画
 地本錦繪問屋
 江戸兩國吉川町
 大黒屋平吉

女目

家傳神女湯湯島
 精製奇應丸丸
 能胆黒九子子
 婦人由の妙藥五内三用三用三
 神田明神下 瀧澤氏
 元福町中津町







国立国会図書館 風俗金魚傳 208-680



ガラス使用

